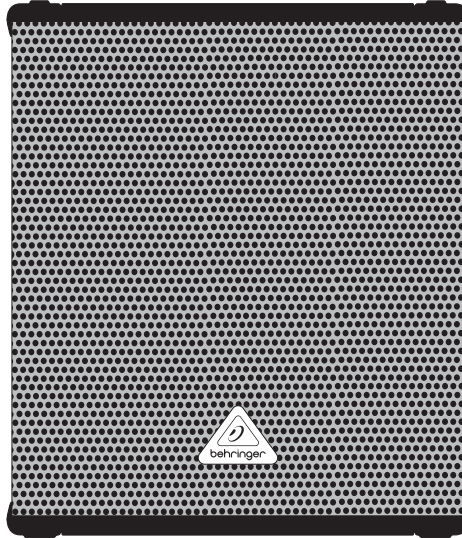




EUROLIVE B1200D-PRO

High-Performance Active 500-Watt 12" PA Subwoofer
with Built-In Stereo Crossover

JP

JP

安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2023 無断転用禁止。

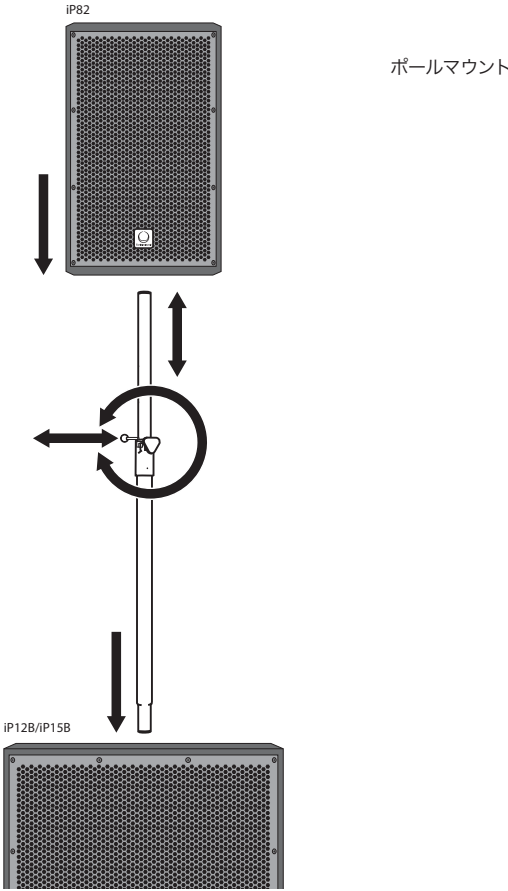
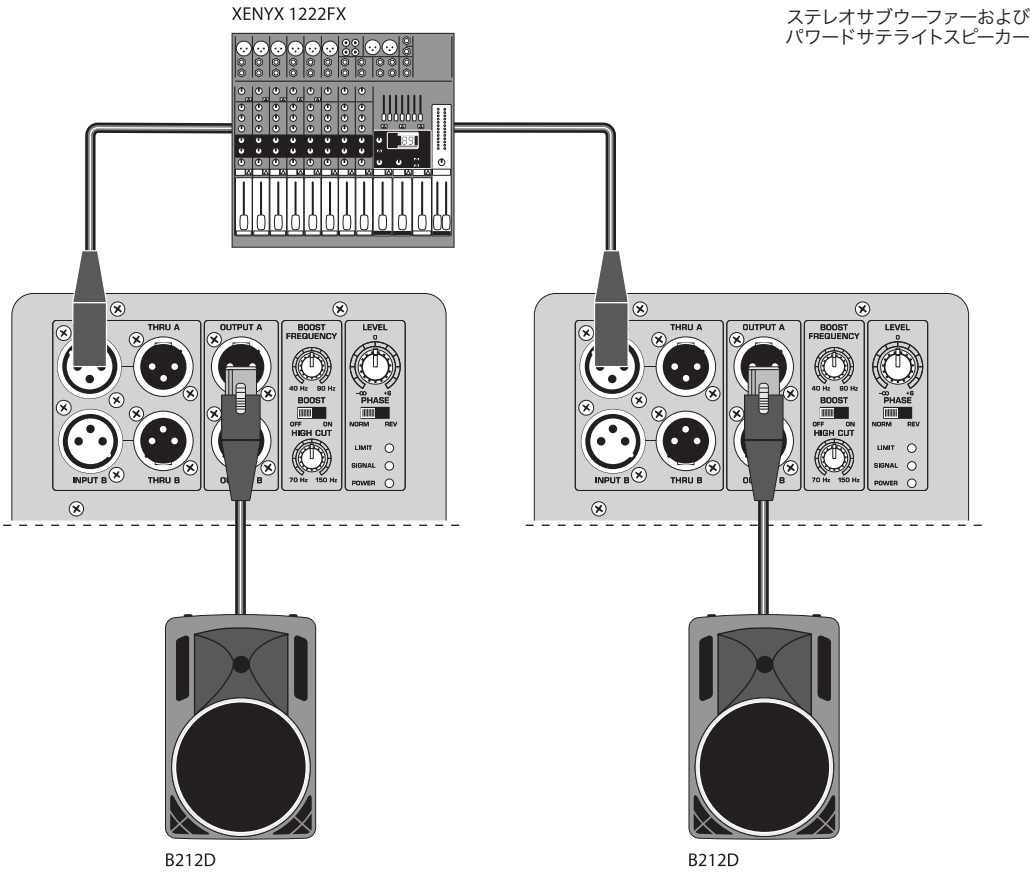
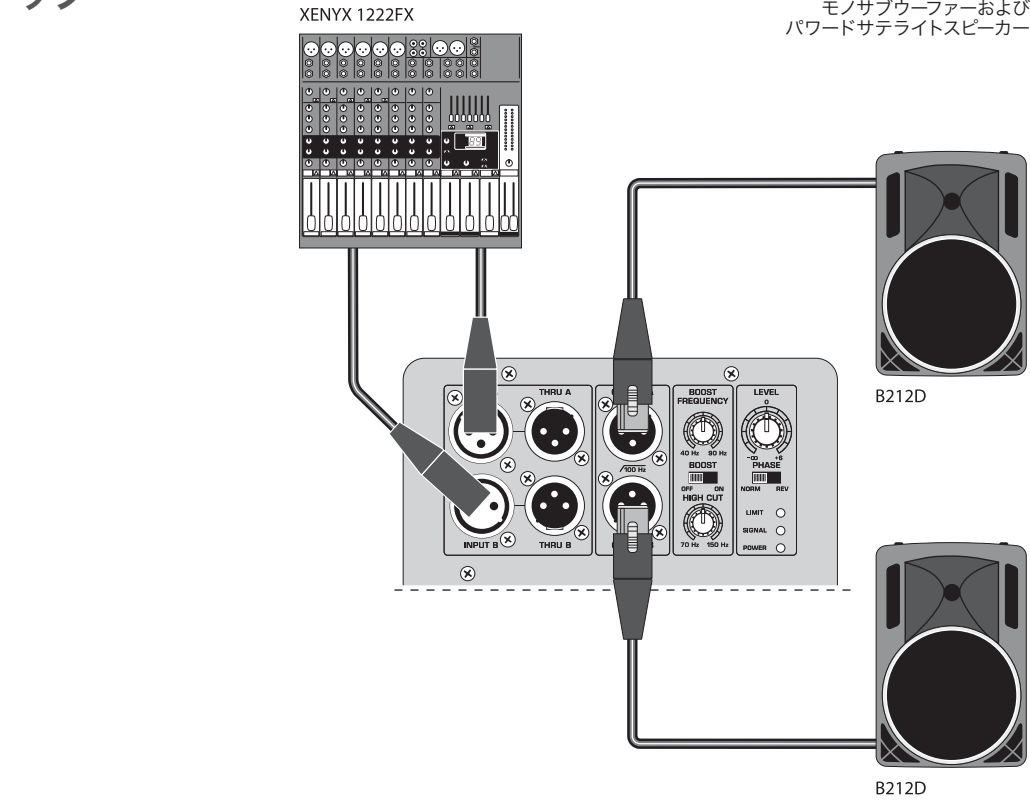
限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

EUROLIVE B1200D-PRO フックアップ

JP

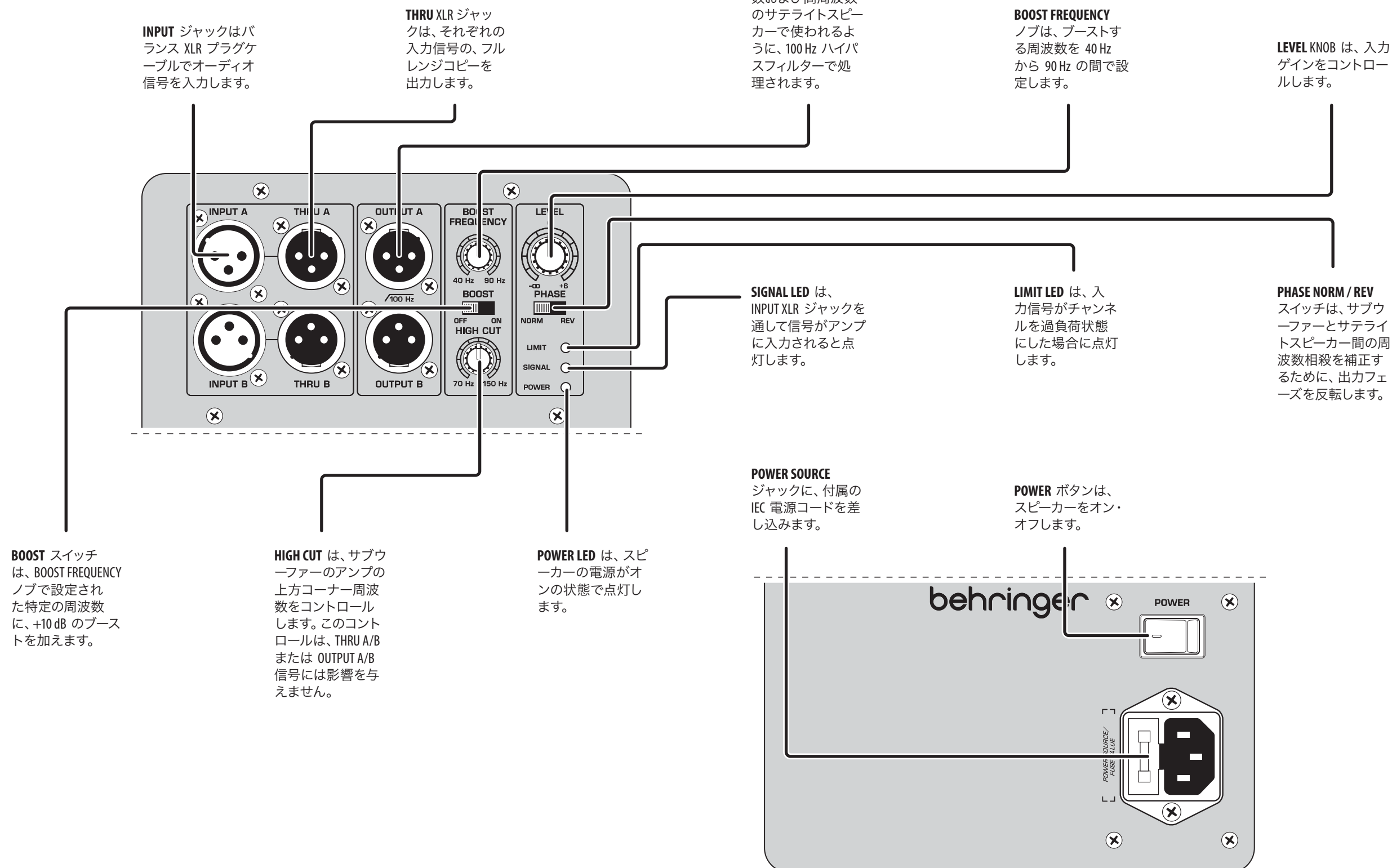
ステップ 1: フックアップ



EUROLIVE B1200D-PRO コントロール

JP

ステップ 2: コントロール



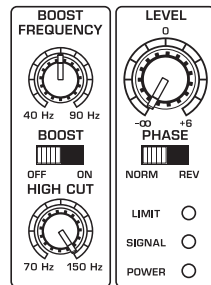
EUROLIVE B1200D-PRO はじめに

ステップ 3: はじめに

1 スピーカーを、所定の位置に置きます。

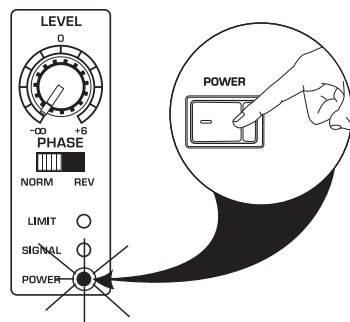
2 必要な接続を、すべて行います。まだ、電源を入れてはいけません。

3 コントロールを以下のように設定します。LEVEL ノブを半時計方向いっぱい、HIGH CUT ノブを時計方向いっぱい、BOOST FREQUENCY ノブを中央に、BOOST スイッチを OFF の位置に、そして PHASE を NORM の位置に設定します。

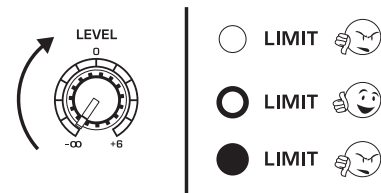


4 オーディオソースの電源を入れます。

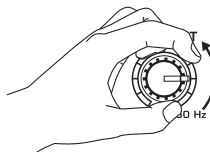
5 POWER SWITCH を押して、スピーカの電源を入れます。POWER LED が点灯します。



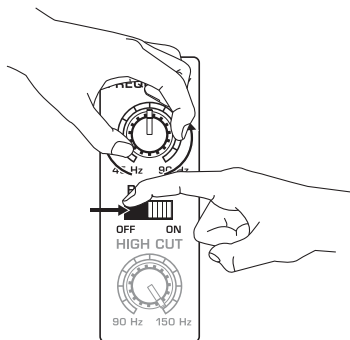
6 オーディオソースを再生中に、必要な音量レベルになるように LEVEL ノブを調整します。LIMIT LED が持続的に点滅する場合、LEVEL ノブを、LIMIT が時々しか点灯しなくなるまで戻します。



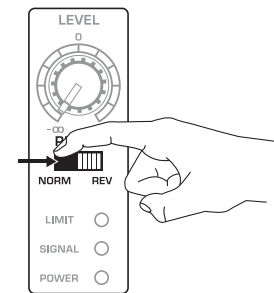
7 サブウーファーとサテライトスピーカー間で最適な音のバランスに到達するまで、HIGH CUT ノブを半時計方向にゆっくり回します。



8 さらに音を形作るには、BOOST スイッチを ON の位置に設定します。最適な周波数が見つかるまで、BOOST FREQUENCY ノブを回します。



9 サブウーファーとシステム内の他のスピーカーとの間のフェーズ相殺の可能性を補正するために、PHASE スイッチを NORM の位置から REV の位置に切り替えます。最適な音を提供する設定にしておきます。



技術仕様

増幅器	
最大出力電力	500 W*
オーディオ入力	
入力 A/B	XLR、サーボバランス
感度	最大定格電力の場合、+4 dBu@ 0 dB (中心位置)
入力インピーダンス	12 kΩ 不平衡、24 kΩ 平衡
オーディオ出力	
スルー A/B	XLR、サーボバランス
出力 A/B	XLR、サーボバランス
出力インピーダンス	300 Ω 不平衡、600 Ω 平衡
ハイパスフィルタ	100 Hz、バターワース、18 dB スロープ
コントロール	
レベル	-∞ ～ +6 dB
ブースト周波数	40 Hz ～ 90 Hz; +10 dB
ブースト	切り替え可能
ハイカット	70 ～ 150 Hz、バターワース、24 dB スロープ
段階	切り替え可能
システムデータ	
周波数範囲	45 Hz ～ 180 Hz (-10 dB)
周波数応答	60 Hz ～ 130 Hz (+/-3 dB)
信号対雑音比 (20 Hz ～ 20 KHz)	>100 dB
音圧レベル (半空間)	最大 122 dB @ 1 m
ウーファー	307 mm / 12", 8 Ω
リミッタ	オブティカル
指標	
信号 LED	緑
制限 LED	赤
電源 LED	アンバー
回路保護	
アンプ保護	完全短絡、開回路、熱保護
負荷保護	ミュートイングのオン/オフ
電源、電圧 (ヒューズ)	
アメリカ / カナダ	120 V～、60 Hz (T 6.3 A H 250 V)
英国 / オーストラリア / ヨーロッパ	220～240 V～、50/60 Hz (T 3.15 A H 250 V)
韓国 / 中国	220～240 V～、50/60 Hz (T 3.15 A H 250 V)
日本	100 V～、50/60 Hz (T 6.3 A H 250 V)
消費電力	110 W
主電源接続	標準 IEC レセプタクル
寸法 / 重量	
寸法 (H x W x D)	432 x 375 x 423 mm (17.0 x 14.8 x 16.7")
重量	19.5 kg (43.1 lbs)

*リミッターとドライバー保護回路に依存しません

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにはないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お 客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You